

平成30年7月豪雨への四国森林管理局の対応状況

平成30年8月

四国森林管理局

1 国有林・民有林の被害状況の把握と早期復旧

- 平成30年7月豪雨では、総降水量が高知県馬路村1852mm、本山町1694mm、徳島県那賀町1365mm、愛媛県西条市965mmなど、四国各地で記録的な豪雨となり、高知県、愛媛県を中心に林地、林道、治山施設に多くの被害が発生。
- 四国森林管理局では、7月6日午前9時に「四国森林管理局災害対策本部」(本部長:局長、構成員:次長、3部長、各課長)を設置し、国有林・民有林の迅速な被害状況の把握、応急復旧対策、県・市町村との連絡調整、情報発信等を推進(平成30年7月末までに13回開催)。本局と7つの森林管理署(所)が持つ技術や知見を活かして、県・市町村を積極的に支援。
- 7月18日には、齋藤農林水産大臣が愛媛県の被災現場を視察し、宇和島市長、大洲市長、西予市長と意見交換。農林漁業者の心が折れず一人も脱落しないよう万全の対策を講じる旨表明。



四国森林管理局災害対策本部の様子



齋藤農林水産大臣の視察
(愛媛県西予市宇和町の林地崩壊現場)



防災ボランティアと連携した迅速な被害状況の把握
(徳島県三好市の被災現場)

2 高知県・愛媛県と合同でヘリコプターによる森林被害調査を実施

- 平成30年7月豪雨による森林被害の全容把握のため、7月10日～12日、四国森林管理局・愛媛県・高知県の合同によるヘリコプターによる上空からの調査を実施。3日間に高知県中東部・西部、徳島県東祖谷、愛媛県南予地域を8つの飛行ルートで調査を実施し、被害の全体像を把握。
- ヘリからの目視調査では、高知自動車道周辺、安芸市古井、大月町・宿毛市の海岸沿い、愛媛県西予市宇和町などで大規模な林地崩壊を確認。ヘリ調査の結果は、森林管理署が写真とともに市町村に提供・説明。



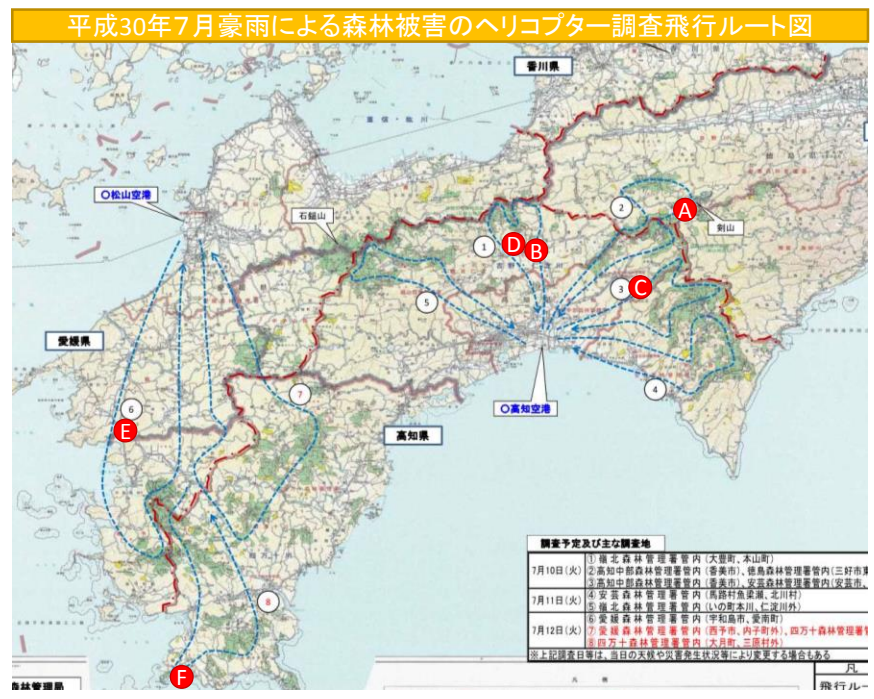
D高知県本山町(上関)



E愛媛県西予市(宇和町)



F高知県大月町(国有林)



A徳島県三好市(名頃ダム)



B高知県大豊町(立川上名)



C高知県安芸市(古井)

3-1 「山地災害対策緊急展開チーム」の派遣①（愛媛県）

○ 今般の豪雨により愛媛県南予地域を中心に多数の林地崩壊が発生。愛媛県の要請を踏まえ、7月25日から8月8日にかけて、林野庁、九州・関東・四国の各森林管理局の技術者で構成する「山地災害対策緊急展開チーム」を愛媛県に派遣し、大洲市の山地災害発生箇所（3箇所）の被害状況の調査・とりまとめ、災害復旧計画の作成等の活動を展開し、災害復旧計画書（災害概要、復旧事業計画、工法比較検討、図面等）を愛媛県に提供しました。

山地災害対策緊急展開チームの派遣（愛媛県）

1 派遣内容

(1) 第1班

- ・派遣期間 平成30年7月25日（水）～8月1日（水）
- ・派遣人員 延べ6名
（林野庁1名、九州森林管理局3名、四国森林管理局延べ2名）

(2) 第2班

- ・派遣期間 平成30年8月1日（水）～8月8日（水）
- ・派遣人員 延べ6名
（関東森林管理局3名、四国森林管理局延べ3名）

2 活動箇所

愛媛県大洲市内の山地災害発生箇所（3箇所）

3 活動拠点

愛媛森林管理署

4 活動内容

- (1) 山地災害発生箇所被災状況の調査・とりまとめ、災害復旧計画書の作成
- (2) 災害復旧事業の実施に向けた工法、設計等の技術支援

山地災害発生箇所及び活動状況（愛媛県）



大洲市平野町の被災現場①



大洲市平野町の被災現場②



大洲市河辺町の被災現場



測量作業の様子



測量作業の様子

3-2 「山地災害対策緊急展開チーム」の派遣②（高知県）

- 今般の豪雨では高知県でも多数の林地崩壊が発生。高知県の要請を踏まえ、8月9日から8月28日にかけて、四国森林管理局の技術者で構成する「山地災害対策緊急展開チーム」を高知県に派遣し、大豊町の山地災害発生箇所(2箇所)の被害状況の調査・取りまとめ、災害復旧計画の作成等の活動を展開し、災害復旧計画書(災害概要、復旧事業計画、工法比較検討、図面等)を高知県に提供しました。

山地災害対策緊急展開チームの派遣(高知県)

1 派遣内容

- ・派遣期間 平成30年8月8日(木)～8月28日(火)
- ・派遣人員 四国森林管理局の技術者 延べ5名

2 活動箇所

高知県大豊町の山地災害発生箇所(2箇所)

3 活動拠点

四国森林管理局(治山課)

4 活動内容

- (1) 山地災害発生箇所被災状況の調査・とりまとめ、災害復旧計画書の作成
- (2) 災害復旧事業の実施に向けた工法、設計等の技術支援

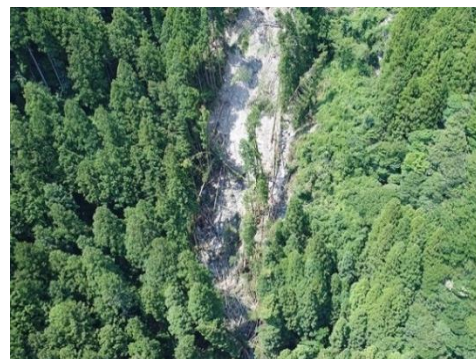
山地災害発生箇所及び活動状況(高知県)



大豊町立川上名の被災現場



測量作業の様子



大豊町三谷の被災現場



測量作業の様子

4 ドローンや踏査による民有林の公道、林道等の被害調査と孤立集落の生活道の確保

- 豪雨災害の発生後、各森林管理署は、ドローンや踏査により国有林と併せ民有林の公道、林道、林地等の被害状況を調査し、空撮データ、写真、分析結果等を県・市町村に提供（徳島県三好市・つるぎ町・上勝町、愛媛県内子町・愛南町・松野町、高知県安芸市・香美市・大豊町・大月町・宿毛市等）。
- 地元市町村と連携し、国有林・民有林の林道や森林作業道を応急整備し、孤立集落の生活道を確保（高知県宿毛市、四万十市、大豊町）。

ドローンや踏査により民有林被害調査



徳島県上勝町の被災現場のオルソ画像



高知県大月町の被災現場のドローンの空撮画像



民有林被害確認のためドローンを操縦



高知県安芸市の県道の被害状況

孤立集落の生活道の確保



高知県大豊町仁尾ヶ内地区の迂回路として整備した国有林林道



高知県宿毛市還住敷の迂回路として整備した森林作業道（左：民有林。右：国有林）

5 平成30年7月豪雨による四国管内の林野関係被害の発生状況

- 8月27日現在の全国の林野関係被害額(民有林と国有林の合計)は1,267億円で、四国4県の被害額(412億円)が33%を占め、高知県(236億円)と愛媛県(137億円)に被害が集中。
- 8月28日現在の四国森林管理局管内の国有林関係被害額は28億円で、被害区分別には、林地荒廃18億円(38箇所)、治山施設1億円(4箇所)、林道9億円(273箇所)。県別には、高知県22億円、愛媛県3億円、徳島県2億円、香川県6百万円で高知県に被害が集中。

■ 四国4県の林野関係被害状況(平成30年8月27日現在)

(単位:百万円)

	林地荒廃		治山施設		林道施設等		木材加工・流通施設		特用林産施設等		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
徳島県	21	2,415	2	50	123	1,106	1	1	—	—	147	3,572
香川県	21	268	—	—	28	65	—	—	—	—	49	333
愛媛県	121	8,248	2	64	1,536	4,267	15	885	13	228	1,687	13,692
高知県	128	19,176	7	367	416	4,058	2	1	3	37	556	23,639
合計	291	30,107	11	481	2,103	9,496	18	887	16	265	2,439	41,236

■ 四国森林管理局管内の国有林関係被害額(平成30年8月28日現在)

(単位:百万円)

	林地荒廃		治山施設		林道施設等		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
徳島県	2	171	-	-	8	73	10	244
香川県	1	3	-	-	2	3	3	6
愛媛県	4	128	1	4	63	136	68	268
高知県	31	1,452	3	89	200	700	234	2,241
合計	38	1,755	4	93	273	912	315	2,759